

松山市 立岩地区

～農事組合法人と地域住民との連携による中山間地域の活性化～

●活動内容

①取り組み概要

- 松山市立岩地区は、松山市北部の立岩川上流、高縄山北部に位置する中間農業地域の水田地帯で、農家戸数 213 戸（販売農家数 137 戸）、耕地面積 112ha。水田は 62ha あるが、一部で基盤整備が行われているものの、大部分は狭小で不整形であり、高齢化がすすみ耕作放棄地が年々増加傾向にある。
- 既存の農作業受託組合を地区の農業を守る担い手として平成 22 年 12 月に「農事組合法人高縄ライスセンター」を設立し（組合員 5 人）、作業受託の拡大、農地の集積、耕作放棄地の解消等に取り組む、集積農地 1.94ha、農作業受託面積 26.8ha、受託農家数 102 戸。
- 地域住民、公民館が主体となり耕作放棄地を利用し、立岩地区の自然環境の中で、年間を通して都会の子供たちに農業体験を提供する「立岩ダッシュ村」の実施や、月 1 回の農産物販売「山麓市」を開催し、伝統的な台唐臼を使ったもちを提供するなど地域の活性化に取り組んでいる。



設立総会



農作業受託活動

②成功のポイント

- 地域イベント等へ積極的に参画する等、自治活動との連携強化
- 地域の担い手として、強い経営意欲
- 補助事業を活用した農作業機械の導入

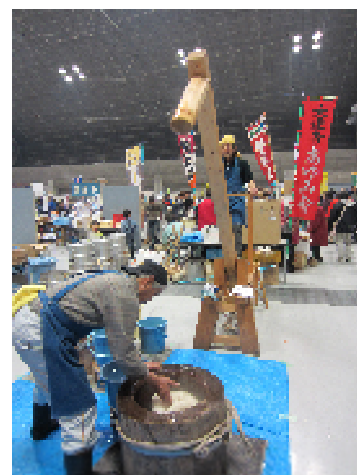
生産者等情報

農事組合法人 高縄ライスセンター

代表理事 篠原明俊

●ホームページリンク

ホームページなし



直売所でのもちつき